

大御所四百年祭特集

「清水港」と大御所「家康公」とのつながり

—清水港を世界への窓口として駿府の町づくり—

■大御所家康公と清水港

慶長12年(1607)家康公の駿府大御所時代の清水港は、駿府の外港として発展していました。当時の港は上町・本町・美濃輪町の一帯で、巴川の河口を利用した港でした。この辺りを清水町と呼んだことから、江尻港から清水港へと呼ばれるようになりました。大御所家康公は権威を背景とし、駿府城天守の真下から清水港まで船で結ばれる計画を実現させたのです。

現在の北街道の道路の真中には水路があり、上土で巴川と合流し清水港に通じていた駿府城からの水路となっていました。また清水港は徳川の軍港でもありましたが、家康公没後は江戸の靈巖島とその周辺に移り向井将監が支配しました。その後の鎖国によって徳川水軍は廃止されています。

■三保に現れたガレオン船

慶長12年(1607)の駿府大御所時代の家康公は、豊臣秀吉が無益な戦争で朝鮮国に多大な迷惑を掛けたことをお詫びするため朝鮮国からの使節を丁重に日本にお迎えしました。これが江戸期の朝鮮通信使の始まりであり、使節一行は清水区興津の清見寺を宿舎として歓迎されました。このときの朝鮮側の記録が「海槎録」です。

それによると「何とも巧妙で美しい船」と絶賛し、朝鮮使節たちも夢中で幕府の仕立てた御座船で見物したといっています。平成17年に開館した九州国立博物館が購入した南蛮屏風絵図には、三保・清見寺・駿河湾が見事に描かれ、その中に巨大な南蛮船が停泊している構図となっています。

これこそ、ポルトガルが世界に誇るガレオン船です。ガレオン船とは16世紀の日欧通行船で、きわめて大型船で重装備を備え、数100トンから1,000トン程度の船です。しかし、敵対していたオランダ船から巨大なるが故に回転が悪く度々攻撃されていたため、慶長13年(1608)以降は小型で快速性に富んだガレウタ船に改造されていくのです。

■大御所四百年祭

今年は、徳川家康公が大御所として現在の静岡市にある駿府城に入場した1607年から数えて400年となります。静岡市では今年1年を通して、「大御所四百年祭」と銘打って数々のイベントを行っています。当時、幕府は江戸にあったものの実権は家康公が掌握していたため、事実上の首都であったとも言われ、イギリス人、スペイン人などの諸外国人も往来する国際都市でした。また、水に恵まれ、天険により守られた駿府は、良港がないことが欠点でしたが、江尻の港との水運が整備され一体となることで第一級の都市としての体裁を整えることができました。



家康公が祭られている久能山東照宮

四百年祭を記念して日本平
ロープウェイも衣替え

※参考：大御所四百年祭公式ホームページ



清水港周辺で開催される「四百年祭関連イベント」

■朝鮮通信使

江戸時代の約300年間に12回日本を訪れた通信使のうち、10回の行列が駿府を通過しました。この朝鮮通信使行列は沿道の人々にとっては、一生に一度あるかないかの一大イベントでした。東海道を往還した通信使に関する文化資源は各宿場町に残っています。

5/12～6/10 特別展「朝鮮通信使と清見寺」 ◎第1会場：清見寺、第2会場フェルケール博物館

5/20 朝鮮通信使再現行列 ◎興津・清水港

5/19 研究発表会・シンポジウム「駿府家康と朝鮮通信使往来」 ◎清水テルサ

5/19～20 朝鮮通信使フェア ◎清水マリンターミナル

■客船「飛鳥Ⅱ」歓迎事業

12/13「飛鳥Ⅱ」の寄港時に、岸壁で大御所一行に扮して乗客を歓迎します。その他、四百年祭にちなんだ催しを予定しています。

CARSTEN MAERSK（欧州・北米航路の初入港船）を歓迎訪船

4月9日に新規開設された「欧州・北米航路」の第3船「CARSTEN MAERSK」を歓迎訪船し記念品を贈呈しました。

■訪船日 4月23日（月）

■訪船者 清水港管理局・赤堀技監、静岡市・伏見港湾監、利用促進協会・初又事務局長、清水港湾事務所・藤井所長 他

■船名 CARSTEN MAERSK（全長346.98m、91,560総トン、積載能力6,600TEU）

■運航者 MAERSK LINE



客船・帆船情報

■客船「飛鳥Ⅱ」清水港寄港決定

平成19年12月13日 9:00～15:00

平成20年1月7日 11:00～17:00

■帆船「日本丸」10月13日～18日

セイルドリル 10月13日（土）

一般公開 10月14日（日）

※日程は予定であり変更の可能性があります。



Q 清水港には1日平均何隻くらい船が入ってきてるのかな？

A 平均約27隻の船が清水港に入っています。平成18年中に来た船の数は、10,723隻。そのうち外航船は1,931隻、内航船は8,792隻となっています。

皆様からのご意見やお問い合わせはこちらまで

424-0922 静岡県静岡市清水区日の出町9-25 静岡県清水港管理局 企画振興課

TEL054-353-2203 FAX 054-354-0380 e-mail port@mail.wbs.ne.jp



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県建設部



清水港管理局 www.portofshimizu.com